

10月は3R推進月間です。

……3R推進中部地方大会を開催します……

ここ最近ではすっかり言葉として定着してきた感のある3R(リデュース、リユース、リサイクル)ですが、覚えていただけましたでしょうか。

私たちが生活する上で、ごみの発生をなくすことはできませんが、ちょっとした工夫でそのごみを減らすことはできます。ごみはなるべく出さずに、出てしまったごみはほとんど利用する。それが3Rの考え方です。

10月はこの3Rをみんなで考えて、積極的に行動しようという月間です。この月間中は、環境省を含む関係省庁、地方公共団体、関係団体などによる様々な取り組み等が行われます。お近くのイベントに積極的に参加することで、ごみ減量へのヒントが見つかるかも知れません。まずは知ることから始めてみませんか。

当事務所でも、この地方の自治体と連携して、以下のイベント(3R推進中部地方大会)を開催します。今年度のテーマは、「食品リサイクル」です。

取り組みましょう!



Reduce

Reuse

Recycle

1

「環境デーなごや2011中央行事」との連携

9月18日(日)10時～16時に、名古屋市の久屋大通公園において、環境デーなごや2011中央行事が開催されます。この行事と連携して、3Rを考えるステージイベント(ファッションショーなど)、当事務所の食品リサイクルのモデル事業の紹介、リサイクルから生まれたメンチカツの試食などを行い、より多くの人にこの取り組みの現状や必要性をアピールする予定です。

2

シンポジウム

食品リサイクルに関する講演や再生利用事業者の紹介などを通して、食品関連事業者が、食品リサイクルに取り組むきっかけになるようなシンポジウムを名古屋市内で開催します。日程などの詳細は、中部地方環境事務所のHP(<http://chubu.env.go.jp/>)をご覧ください。

多くの方のご来場をお待ちしております。

食品リサイクルの愛称は

「めぐりふーど」

当事務所では、食品リサイクルをより多くの方々に身近に感じていただき、認知度のアップ、イメージの向上などを図ることが、今後の普及には不可欠と考え、食品リサイクルの取り組みそのものを表す愛称「めぐりふーど」(「めぐり」は循環することを、「ふーど」は食品を表しており、この2つの表現を合わせた造語)を作成しました。また、シンボルマークは広く一般に募集を行い、全国津々浦々から応募された371点の力作の中から選定を進めております。入賞作品は、近く発表します。

この愛称とシンボルマークは、食品リサイクルの取り組みを行っている多くの方にご利用いただき、幅広い普及を図っていくこととしています。当事務所では皆様のご理解とご協力のもと、「めぐりふーど」とともに食品リサイクルの一層の普及を図って参ります。

詳しいことは、廃棄物・リサイクル対策課まで。



環境デーなごや2010の風景(提供:名古屋市)

